

# 総義歯吸着への7つのステップ

—コピーデンチャーテクニックとその応用—

## 内容目次

### ▶コピーデンチャーテクニックの流れ

## I 総義歯吸着への7つのステップ

### STEP1 ▶ 形を覚える

### STEP2 ▶ 「お・や・ま」の法則を知る

1. 「お」～床縁は粘膜の折り返し地点までいっていなければならない／2. 「や」～床縁は粘膜の柔らかいところで終わっていなければならない／3. 「ま」～床縁は丸みを帯びていなければならない

### STEP3 ▶ 骨の形を採ること, 外形線がないことを知る

### STEP4 ▶ 維持安定の原則を知る—総義歯はどこで押さえられているか

### STEP5 ▶ 咬合を理解する

1. 咬合平面／2. 垂直的顎位／3. 水平的顎位／4. どのような咬合を与えるか／5. 咬合調整の実際

### STEP6 ▶ コピーデンチャーを作る

### STEP7 ▶ コピーデンチャーを改造する

1. コピーデンチャーを咬合堤つき個人トレーとして改造する／2. コピーデンチャーを治療用義歯として改造する

## II コピーデンチャーのバリエーション

### 1 <パーシャルデンチャー>

パーシャルデンチャーの印象採得・咬合採得にもコピーデンチャーを利用する

### 2 <パーシャルデンチャー>

鉤歯としてのクラウンを作るときの印象採得・咬合採得のための咬合堤つき個人トレーとしてコピーデンチャーを使う

### 3 <テンポラリーデンチャー>

金属床パーシャルデンチャーを増歯修理するときのテンポラリーデンチャーとしてコピーデンチャーを使う

### 4 <即日義歯>

コピーデンチャーを利用して即日義歯を作る

## コラム

- 患者さんを観察し,そして旧義歯を診断する
- 上顎総義歯が正中で破折したとき
- 最近リマウントをしなくなった理由
- 咬合調整を早く理解する方法
- デンスポットとフィットテスター
- 治療用義歯でどのくらいの期間様子をみるのか
- ラバラックDの威力
- 下顎顎堤が吸収している症例の義歯はどんな形になるのか